



大阪大学シンポジウム & Web セミナーで COVID-19 からの学び と 感染症対策を振り返る

1月10日(月、祝) 13~17時@グランキューブ大阪+WEB

1月12日(水) 14~17時半@WEB

❖ 概要

昨年からの新型コロナウイルス感染症「COVID-19」の流行により、日本が抱える様々な課題が浮き彫りになりました。今こそ“ウイルスから学ぶ”という原点に謙虚に立ち返り、社会、政府、産業界、そしてアカデミアが、パンデミックウイルスから何を学び、その経験を未来(未知なるウイルスとの闘い)に向けてどう活かしていくべきか。今年4月に発足した大阪大学感染症総合教育研究拠点(CiDER)は、「大阪大学シンポジウム」として、下記のイベントを開催し、この課題について、それぞれの立場から議論を重ね、大阪大学、感染症総合教育研究拠点(CiDER)が果たすべきミッション、目指すビジョンを共有いたします。多くの皆さんの本シンポジウムへのご参加をお待ちします。

つきましては、両イベントの周知と【1】シンポジウムのご取材をお願いいたします。

※イベント概要

【1】大阪大学シンポジウム

「COVID-19 から学ぶ 一大阪大学における感染症研究のミッション」

【日 時】2022年1月10日(月・祝) 13:00-17:00

【場 所】グランキューブ大阪(大阪府立国際会議場)

※オンライン(Vimeo/YouTube Live)でも配信

【会場定員】200名

【参加費】無料

【申込 URL】<https://www.ocans.jp/osaka-u?fid=EfEyCVPN>

【プログラム】

▽開会挨拶 西尾章治郎 大阪大学総長

▽拠点紹介 金田安史 大阪大学統括理事・副学長

▽ビデオ・メッセージ 笹川陽平 日本財団会長、

マイケル・ホートン アルバータ大学教授(2020年ノーベル生理学・医学賞受賞)

▽第1セッション 講演「日本における COVID-19 の現状と対策」

脇田隆字 国立感染症研究所 所長

▽第2セッション 講演「COVID-19 から学ぶウイルスとの共存」

松浦善治 大阪大学感染症総合教育研究拠点 拠点長

▽パネルディスカッション「CiDER 3つのミッションの実現に向けて」

パネリスト 手代木功 塩野義製薬社長、武藤香織 東京大学医科学研究所教授、

藤井睦子 大阪府健康医療部長、脇田氏、松浦氏

モデレーター 忽那賢志 大阪大学大学院医学系研究科教授

▽閉会挨拶 熊ノ郷淳 大阪大学大学院医学系研究科長





大阪大学
OSAKA UNIVERSITY

国立大学法人 大阪大学

〒565-0871 大阪府吹田市山田丘 1-1

TEL: 06-6877-5111 (代)

www.osaka-u.ac.jp

Press Release

【2】WEBセミナー「感染症対策を振り返る」

【日 時】2022年1月12日(水) 14:00-17:30

【場 所】オンライン配信 【参加費】無料

【申込 URL】<https://www.ocans.jp/osaka-u?fid=EfEyCVPN>

【プログラム】

▽第1ステージ＝「科学的情報に基づいた感染症知識の向上にむけて」

CiDER 科学情報・公共政策部門各ユニットからの考察

▽第2ステージ＝「コロナ政策の論点と振り返り」経済学者による鼎談

大竹文雄 大阪大学感染症総合教育研究拠点特任教授(常勤)

小林慶一郎 慶應大学経済学部・大学院経済学研究科教授

仲田泰祐 東京大学大学院経済学研究科・経済学部教授

The poster features the title '感染症対策を振り返る' (Review of Infectious Disease Countermeasures) in large, bold characters. It includes the Osaka University logo and the CiDER (Osaka University Center for Infectious Disease Education and Research) branding. The event details are clearly stated: '2022年1月12日[水] 14:00-17:30' and 'オンライン配信'. A QR code is provided for registration. The poster also lists the speakers and the event's focus on scientific information and policy analysis.

※大阪大学感染症総合教育研究拠点 (CiDER) について

大阪大学では、2021年4月に感染症総合教育研究拠点 (CiDER) を立ち上げ、①科学的エビデンスに基づく総合的な情報発信と政策提言、②分野横断による予防ワクチン、診断法、治療法等の総合的な研究開発、③医療従事者等への最新技術・知識の教育訓練、将来の感染症対策リーダーの育成に取り組んでいます。詳しくは Web ページをご覧ください。<https://www.cider.osaka-u.ac.jp/>